

特別養護老人ホーム・ケアハウス

来年2月にオープン

―秋田県北部老人福祉総合エリア(仮称)―



老人福祉総合エリア

市の3施設完成

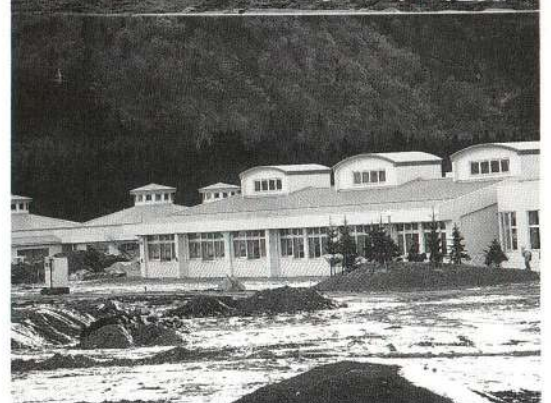
昨年から二か年事業として実施してきた北部老人福祉総合エリア(仮称)内の市の整備施設である特別養護老人ホーム、ケアハウス、ふれあいセンターが、十一月六日に完成しました。

その後行われた、市及び県の完成検査の双方に無事合格し、十二月一日には三施設の引き渡しを受けました。十二月二十二日建物工事の竣工式典を行う予定です。

また、特別養護老人ホームとケアハウスは、来年二月中に開設する予定にしています。そのため、一月から施設の管理を「社会福祉



完成した特別養護老人ホーム(右)とケアハウス(左奥)



法人大館市社会福祉事業団」に委託する予定であり、現在その準備を整えているところでです。

いよいよ正念場

冬を迎えた あきた北空港

あきた北空港の開港から四か月あまりが過ぎ、いよいよ正念場となる冬を迎えました。

十一月十九日には本格的な降雪があり、開港後初めて除雪車が出動しました。未明からの除雪作業により、この日は東京便、大阪便ともに定刻に到着しており、雪国の空港として万全の体制を整えているところです。

搭乗率については、十月は東京便が七八%、大阪便が五八%、札

幌便が四八%となっており、前月比では大阪便を除いて十数ポイントの減となっています。

なお、札幌便については、通算の搭乗率が五四・四%で、十月末をもって今年度の運行が休止となりました。運行の再開については、来年度の早い時期に実施されるよう、強く要望していくつもりです。

また、航空機の利用に関しては、全国的に必要な落ち込む冬場の搭乗率の確保が課題と考えています。大館能代空港利用促進協議会では、独自の利用促進策を考えるとともに、各種事業や会議などによる空港利活用策にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

いずれにしても、冬期間の搭乗率の減少を食い止め、高い搭